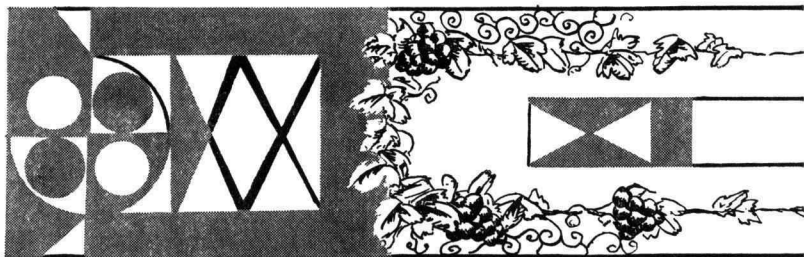


共 済 と 保 険

一九九五年十月号 目次

△巻頭言▽主軸は公的年金制度	森 静朗	6
論文・公的年金の一元化問題とその課題	高橋五郎	15
〔第一二九回共済研究会報告〕		
JA共済顧客満足度調査について	全共連普及部	23
●日火連・工藤新会長に聞く		
今までに受けた傷の痛みを、みんなで		28
分かち合ってこそ新たな展望が開ける		
△講演▽		
保険業法改正に伴う共済事業の課題（下）	大塚英明	34
△時言月評▽世相／民業と官業		46
自然災害に対する国民的保障制度の提言		49
共済の意義と福祉事業	瀧田隆夫	52
共済普及の進め方⑩		
人間弱いからこそ強がりたい心理が！	小川清記	60
人と歴史・共済人物誌⑩ 忘れ得ぬ人々		
▽谷田部義雄さん／鈴木三郎さん	坂井幸二郎	64
文献協同組合法学（第一九回）	松崎 良	70



国際情報・スウェーデンのフォルクスサム社
と女性の保障プログラム

交差点

共済と保険の狭間で……………漆原牧久

六割の市民が参加を希望する時代……………諏訪 徹

共済に携わって……………細田捷康

ことば・水を飲ませる前に荷を下ろす
共済職員研修会開催のご案内……………

J A 共済 自然災害の共済金支払い、今年九月一日までで一一九七億円を超す／農協
共済総研、『JAにおける高齢者福祉活動事例集 II』を発行

全労済 火災共済の加入基準を改定
漁協共済 新たに青森、兵庫で屋外看板設置／平成八年版「漁協の共済」カレンダー
に桂木亜沙美さん

業 界 情 報

生 保 第一生命、電話応対サポートシステム稼働／大蔵省、対外融資促進へ緊急
対策／大同生命、携帯情報端末を導入／平成六年度「募集体制整備改善実
績」判明／日生財団、シンポジウム開催／「第32回生命保険大会」開催

損 保 「第15回損保大会」開かれる／損保協会は六年度消防債・交通債の引受額
を発表／損保協会は消防用設備の地震時の信頼性を調査・研究／損保協会
は「95防災シンポジウム神奈川」を開催／自動車保険代理店数は33万6千店／損
保協会、交通事故被害者保護の運動を実施／損保協会は無保険バイクの実
態を調査／住友海上は「無担保転換債」を発行／損保協会は安全技術委の
活動計画を発表

編集後記……………

☆表紙・カット 青木省吾……………